

お客様各位

株式会社マツモト交商
安全性試験部

化粧品の防腐、防カビ効力試験法（チャレンジテスト）につきまして

1. 公定法

1.1 規格の概要

化粧品の防腐、防カビ効力試験方法としては、日本薬局方（JP）に規定されている「保存効力試験法」が広く用いられています。本法は、USP（米国薬局方）や EP（欧州薬局方）との整合性を保つ目的で、幾度かの改編が行われてきましたが、17 改正での試験法概要は次表のとおりです。

表 1. 日本薬局方 17 改正「保存効力試験法」

事項	規格の概要
製品	製品 20 g → 5 本
試験菌 (個別接種)	<i>Escherichia coli</i> NBRC 3972 (大腸菌) <i>Pseudomonas aeruginosa</i> NBRC 13275 (緑膿菌) <i>Staphylococcus aureus</i> NBRC 13276 (黄色ブドウ球菌) <i>Aspergillus brasiliensis</i> ※ ¹ NBRC 9455 (クロコウジカビ) <i>Candida albicans</i> NBRC 1594 (カンジダ)
接種菌数	1×10 ⁵ ～10 ⁶ 個/製品 1 g
保存温度	20～25℃
測定日	7, 14, 21, 28 日 ※ ²

※¹ 学名変更により、*A. niger*→*A. brasiliensis* と表記。

※² 17 改正では 14, 28 日のみ規定されているが、当社では 15 改正以前の規定に沿って、7, 14, 21, 28 日に測定実施。なお、0 日の測定は、接種菌液の生菌数からの計算値とする。

1.2 公定法（日本薬局方「保存効力試験」）

- ① 価格：1 検体（5 菌種）につき ¥50,000—
- ② 検体必要量：約 120 g 以上
- ③ 納期：検体受取後 約 6 週間（メールにて速報後、試験成績書郵送）
- ④ その他：検体受取後約 2 週間目に中間連絡

【お問い合わせ先】株式会社マツモト交商 安全性試験部 西條 公美子
TEL: 03-3241-5162 Mail: saijoh.kumiko@matsumoto-trd.co.jp